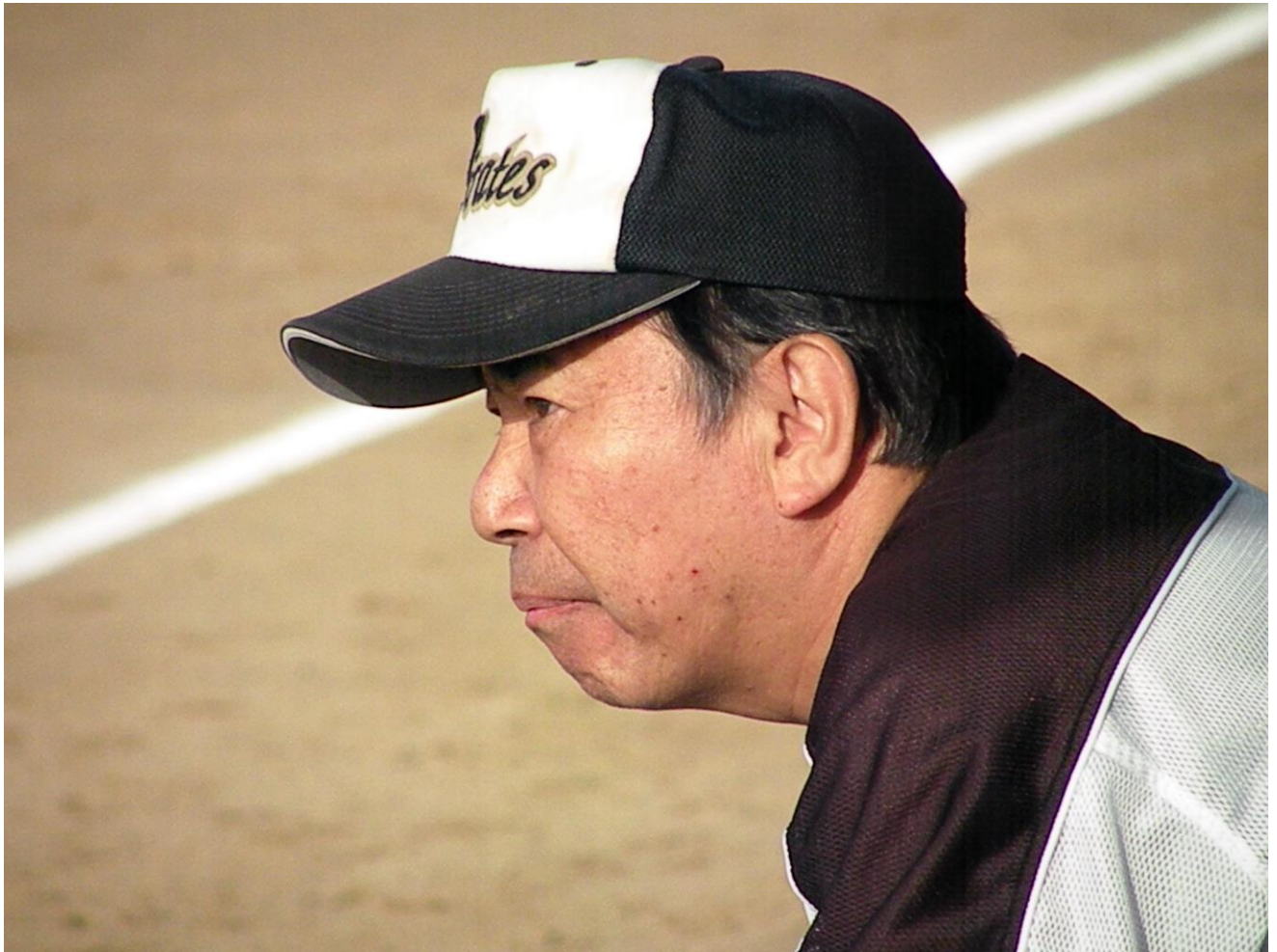


平成28年5月8日
今週のベストショット



雁レクA 新町パイレーツ 対 三友クラブ戦
込み上げる思いを飲み込みつつ戦況を見守る新町パイレーツ田中監督
写真：塩浜ジャガーズ 高嶺信彦

雁レクA 先頭弾も・・・。

新町パイレーツ（1敗） 1 0 1 0 0 2 弥栄●ー桐島
三友クラブ（1勝1敗） 2 1 1 2 × 6 足達○ー柿崎

HR：弥栄、足立（新町パ） 3BH：坂本（三友ク） 2BH：三重野（新町パ）

GW最終日の試合は、先攻新町パイレーツ一番弥栄選手の先頭弾でスタートした。しかし、三友クラブは先発の足達投手が後続を冷静に抑えると、その裏に四球をきっかけに敵失と2本の単打であっさり逆転に成功する。勢いに乗る三友クラブは、続く二回には死球を機に、犠打、内野安打、適時打で3点目を追加。三回裏にも単打、敵失、進塁打、適時打で4点目を奪うなど着実に試合の主導権を奪っていく。パイレーツも、三回表に足立選手のソロ本塁打で追撃するものの単発に終わり、相手の優位を覆すまでには至らない。逆に四回裏、三友クラブ坂本選手の三塁打を起点に2点を追加されて点差が広がった状況で75分の試合時間が終了してしまった。2本の本塁打は喫したものの、エースが完投し着実に加点を続けた三友クラブ快心のゲームとなった。

（写真・記事：塩浜ジャガーズ 高嶺信彦）



完投！勝利！三友クラブ足達投手。



三友ベンチのドン。



パイレーツ足立選手の本塁打の瞬間。



さあ反撃だ！



諦めない監督の横顔。



次を狙う、パイレーツ桐島選手。



オクル！



トル！



決定打を放つ三友クラブ柿崎選手。



決定的な6点目のホームイン。



負けはしたが、ホームランを放ったパイレーツ弥栄、足立の両選手。

雁レクD ウインズ打線爆発！五回10得点コールド勝ち！

ソルトベスターズ（1敗）00000 0 酒井●-春日
 新町ウインズ （2勝）62002X 10 藤田○-今林

HR：松岡（新町ウ） 2BH：八田、今林（新町ウ）

ソルトベスターズは初回三者凡退で終わると、その裏ウインズは先頭は三振に倒れるものの、二番安藤選手の出塁から一気に六連打！八田選手のタイムリー二塁打などもあり打者一巡の攻撃で6点を先制！すると二回表ウインズ藤田投手が一死から矢野、田中選手を連続三振に仕留め、またも三者凡退に抑える。二回裏ウインズは一死から藤田投手が出塁し二死となるも松岡選手の2ランで2点を追加！三回表ソルトは、酒井投手が強烈なピッチャー返しを放ちこの試合初めての出塁をするも後続が続かず得点に結びつかない。四回表には先頭の三番真弓選手、一死から五番中村選手が出塁するも藤田投手の完璧なピッチングの前に得点に結ぶことができない。一方のソルトベスターズの酒井投手は三回、四回とランナーを許すも粘り強いピッチングでウインズの得点を許さない！8-0で迎えた五回裏、ウインズ野中選手、長岡選手に出塁を許すと、バッテリーエラーなども絡み二死二塁、三塁。ここで迎えるは初回にヒットを放ち、藤田投手を好リードしてきた今林選手！甘く入ってきた球を振り抜き右中間真っ二つの2点タイムリー二塁打！これで試合を決め10-0の五回コールドでウインズが勝利した！先発の藤田投手は五回までで5奪三振とソルトベスターズを完璧に抑えた。負けたソルトベスターズの酒井投手は初回のカウントを取りに行った甘い球をウインズ打線に捉えられたのが痛かった。

（記事：三苦三球会：船橋史哉、写真：船橋史哉、記録：ブルーマリーナズ 久保田賢一）



ウインズ先発の藤田投手。



ソルトベイスターズ先発の酒井投手。



初回、セーフティーバントを試みるウインズ長岡選手。



初回タイムリー二塁打を放ったウインズ八田選手。



強烈なピッチャー返しを放つソルト酒井選手。



ライナー気味のゴロをさばきホッとしたソルト矢野選手。



コールドを決めた今林選手と2ランを放ったウインズ松岡選手。

第3週編集後記